



FixMyStreet.JP

FixMyStreet Japanの取り組み
ダップスタジオ合同会社 代表社員川人隆央

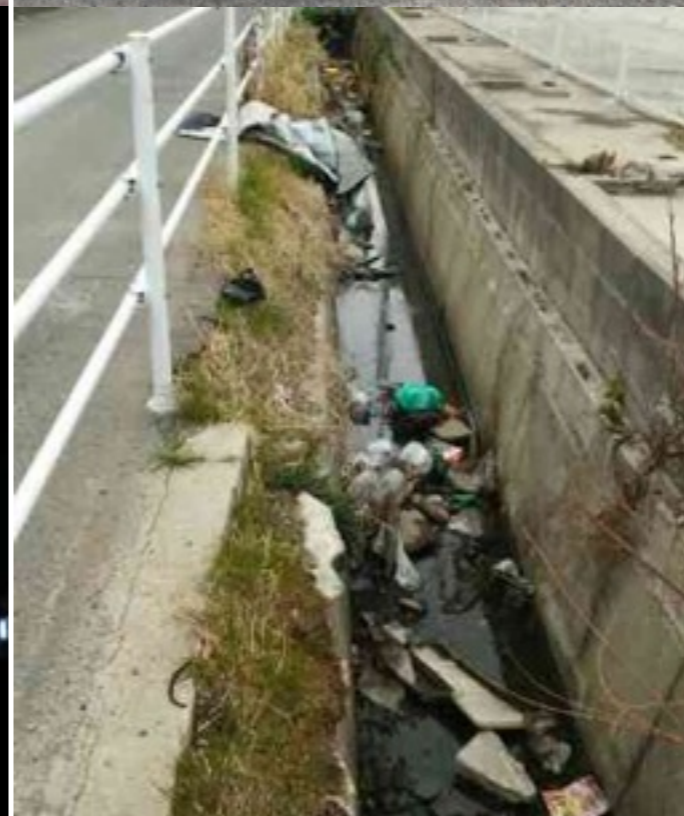


設立日	2014年5月2日 (個人事業主としては2011年5月から)
代表者	代表社員 川人隆央
本店所在地	札幌市
資本金	1,000,000円
連絡先	kawando@dappi.jp
事業内容	Webシステム開発・運用 ・街の問題共有サイト「FixMyStreet Japan」の開発・運営 ・ヒグマ出没情報管理システム「ひぐまっぷ」の開発・運営 ・その他Webシステムの受託開発
経歴	京都大学工学部 - 富士写真フイルム - デザイン会社 - システム会社 - 独立

CODE for SAPPORO **Code for Sapporo** もやっています

札幌という地域の課題を「コード」によって解決していこうとするコミュニティ。作ったものに「さっぽろ保育園マップ」など。(なお、Code for Japanの下部組織ではありません)

街にあるさまざまな問題



FixMyStreet Japanとは

道路

ゴミ

落書き

街灯

雑草

公園

公共
施設

標識

ナラ
枯れ

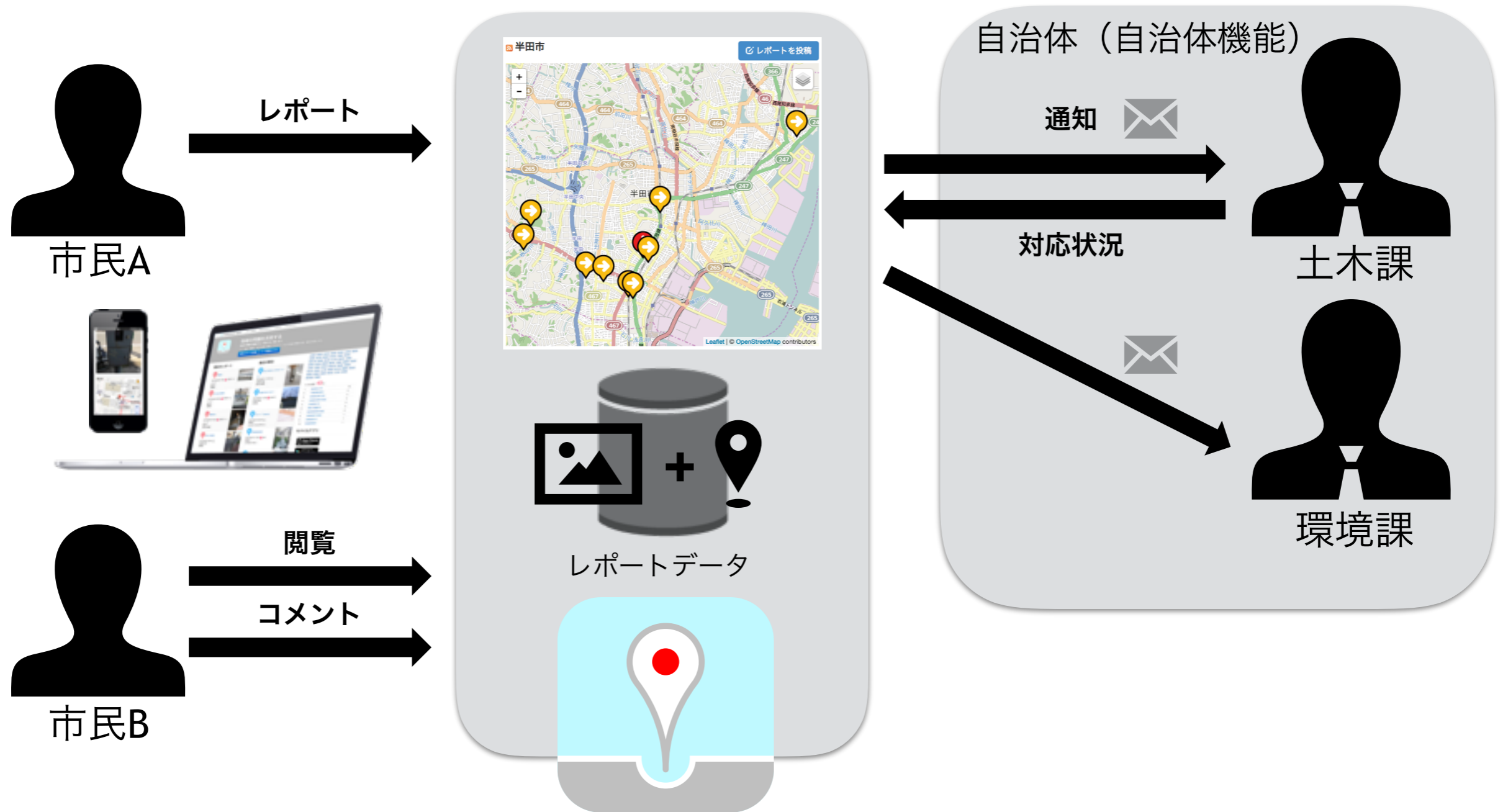
除雪

などの街の問題を

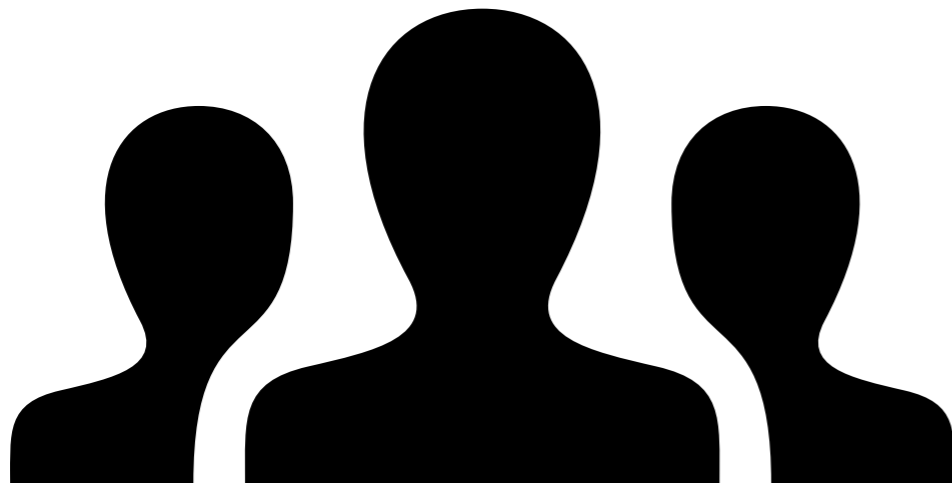


写真・位置情報と
ともにレポート投稿
する仕組み





FixMyStreet.JP



市民

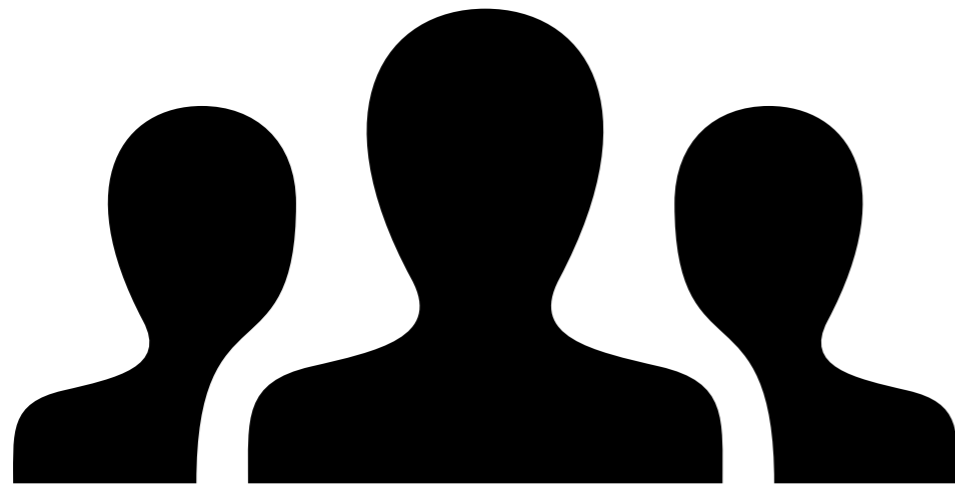
- 市民は、問題を見つけても、どこに連絡したら良いのか分かりにくい。
- 市民は、連絡窓口の開いている時間が限られる(平日8:45-17:15など)ため、連絡しにくい。

電話
FAX
窓口

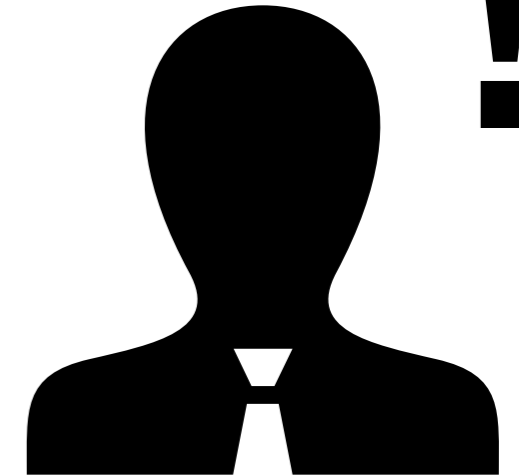
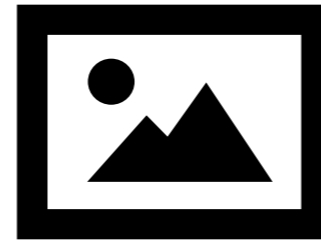


職員

- 職員は、電話・書面では場所・状況が伝わりにくく、現地確認・対応に時間がかかる。
- 職員は、パトロールはしているが、担当職員だけでは見回りきれない。
- 現在の対応状況が市民に見えにくい



市民



職員

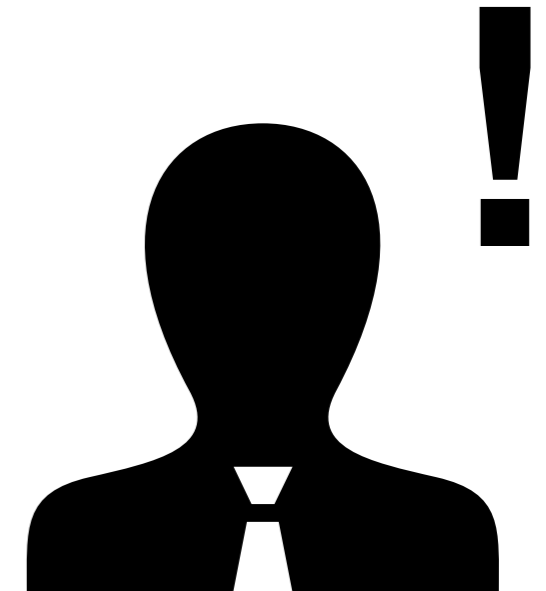
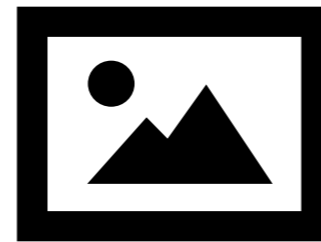
通報ツールとして

- だれでもいつでも無料でレポートを投稿できる。
- 市民による問題の発見、レポート投稿で、パトロールで見切れない問題をカバーできる可能性（エリア・時刻）が増える。

- 職員は、写真によって、大雑把な問題状況の把握ができる。
- 職員は、位置情報によって、問題の発生した現地へ到達しやすい。



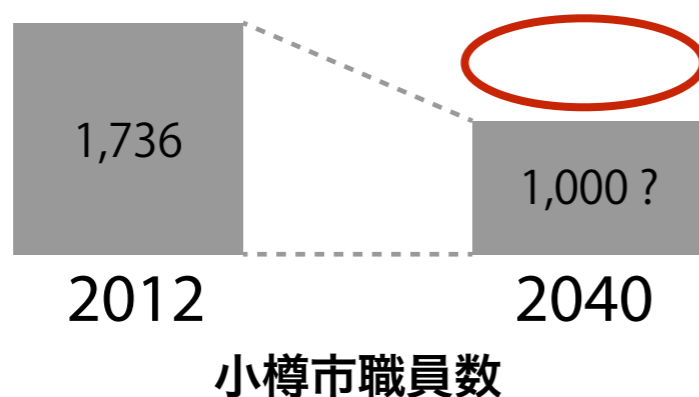
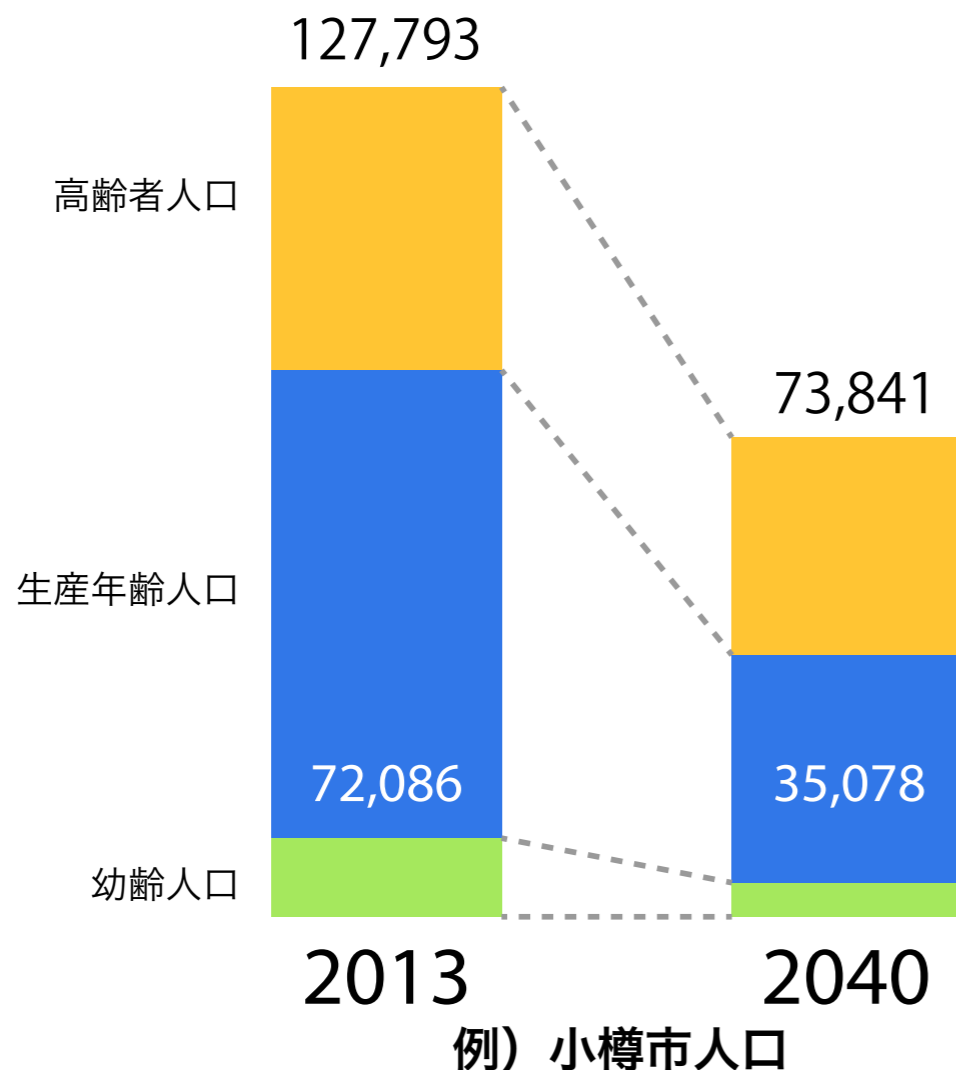
市民



職員

情報共有ツールとして

- レポートは公開されており、職員によって対応状況もコメントされていくため、住民・職員間はもちろんのこと、住民間でも現在の問題の状況が共有できる。
- 市民の側からこの問題は今やらなくてもよいのではないかなど、市民間での議論の可能性。
(今までの例：バス停の撤去)
- 草刈り・清掃程度であれば、行政を介さない市民による問題の解決の可能性。(今までの例：草刈り)



- 人口、特に生産年齢人口は急激に減るが、地域が急激に狭くなるわけでもなく、インフラは老朽化し、街の問題は急激には減らない。
- 人口の減少に合わせて、自治体職員も減る。減った分、問題に対応出来るリソースは減る。
- 住民は専門知識がなくても、自分の住んでいる地域に起こった問題を見つけることはできるので、そこは住民が一部担い、専門知識を持った職員が、道路の修繕など専門知識が必要なことに注力できるようにする。

人口2040年データ:

国立社会保障・人口問題研究所 日本の地域別将来推計人口(2013年3月推計)

<http://www.ipss.go.jp/pp-shicyoson/j/shicyoson13/1kouhyo/gaiyo.pdf> より

- 自治体の発注によって作られたシステムではない。民間で作られたシステムに自治体が参加する。
- 自治体の採用に関わらず、市民は誰でもどこでも無償でレポートを投稿することができる。
- レポートは自治体の承認なしに原則すべて公開される。

市民と自治体の間で中立的な立場での運営

オープンガバメント

2012年より運用開始（採用自治体ゼロ - 勝手に開始）

FixMyStreet Japan あなたのレポート ログイン サイトについて



公務員だけ
じゃない。
いつでも誰でも
自分の町を
良くできる。
FixMyStreet.JP

地域・街の課題をスマホで解決
FixMyStreet Japan は市民と行政が協力し、道路の破損、落書き、街灯の故障、不法投棄などの地域・街の課題をスマホを使って解決・共有していくための仕組みです。

[半田市](#) [別府市](#) [郡山市](#) [生駒市](#) [いわき市](#)

市民の方へ
地域の課題をあなたのお持ちのスマホでレポートしてみませんか？ 市民の方のレポート・コメントの投稿・閲覧は無料です。

[ユーザ登録はこちら](#) [新規レポートを投稿](#)

[App Store](#) [Google play](#)

[ツイート](#) [いいね！ 2340](#) [シェア](#)

最近のレポート

-  **電信柱の根元腐食**
[半田市](#) その他
2016/09/23 20:06
 くっば_city
-  **防犯灯の破損**
[郡山市](#) 防犯灯
2016/09/23 18:54

最近の解決

-  **道路に穴**
[生駒市](#) 道路
2016/09/23 11:58
 lionelmic
-  **陥没危ない！！**
[郡山市](#) 道路
2016/09/21 15:47

お知らせ

自治体の方へ
お問合せ、導入のご相談はこちらの
フォームからお願いいたします。
[お問合せフォーム](#)

ユーザ登録のメールが届かない場合、ご登録のメールアドレスから
info@fixmystreet.jp へご連絡ください。

本登録の確認メールが届かない場合、ご登録のメールアドレスから
info@fixmystreet.jp へご連絡ください。

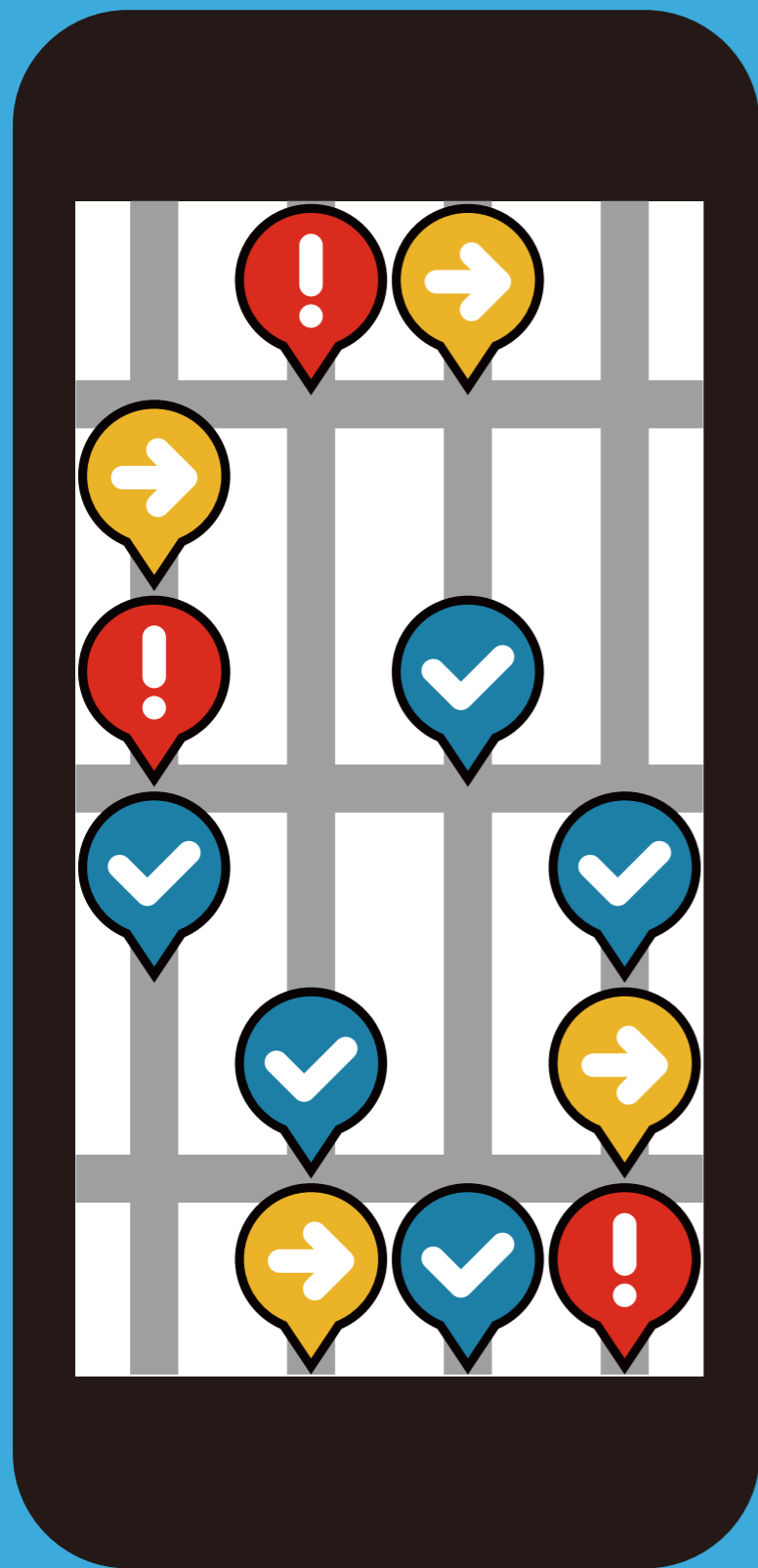
市区町村	運用開始
愛知県半田市	2014年10月
大分県別府市	2015年4月
福島県郡山市	2015年1月
奈良県生駒市	2016年6月
福島県いわき市	2016年7月
その他複数自治体	実験中・導入を検討中



ファーストカスタマー。きっかけはNHK「クローズアップ現代」。2013年より2度の実証実験（および得られたフィードバックを元にした改修）を経て、2014年10月より本運用。

- ・民間発、かつ、レポートが完全に公開される仕組みである
FixMyStreet Japanを行政側が採用している。
- ・それを実際に市民も行政も普通に活用できている。
- ・そのような挑戦をしているのが（先進と呼ばれているわけでは無い）地方の自治体。

- 60%が開庁時間外に投稿されたレポート（半田市）
- 道路の修復にかかる時間の短縮。早ければ数時間。（複数）
「道路の穴はだいたい1日で直っています。これは自信を持って言えます。お褒めをたくさん頂いています。」（生駒市）
- 防犯灯の故障が多数見つかる。
「特に防犯灯については助かりました。暗い時にいつも職員は走って（パトロールして）いませんので」（生駒市）
- 土日出勤が減った。（半田市）



公務員だけ
じゃない。

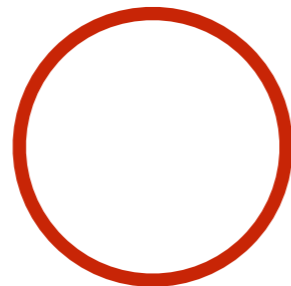
いつでも誰でも
自分の町を
良くできる。

FixMyStreet.JP

見積書・請求書で求められる印鑑が自治体ごとに異なる
ローカルルール？



角印



代表印



角印＋代表印



角印＋代表の個人印

各自治体での業者登録について

- ・各自治体への業者登録に必要な、納税証明書を集めるのに、国税・道税・市税の3事務所を回らなくてはならない。
- ・県で共通のシステムのあるところもあるが、何度もいろいろなところに登録しなければいけない。

簡単にできないでしょうか。

地元企業限定の入札

これからシステムを構築するのであれば技術・お金とも地元に残したいというのは理解できるが、すでに運用されているサービスを使うのに、地元企業限定の入札になるのはコスト増でしかない。